



日本医療福祉生活協同組合連合会

東日本大震災支援ニュース No.25

(2011年3月28日 18時現在)

医療福祉生協連からのお知らせ

福島県の4生協（福島医療生協・福島中央市民医療生協・郡山医療生協・浜通り医療生協）の物資支援について、次の3点を中心にお知らせします。

- ① 新潟物資支援センターは下記の状況を踏まえ、4月1日で一旦物資の受入を停止します。
- ② 今後は必要に応じて宅配便などを活用して下さい。
- ③ 浜通り医療生協には宅配便で水をお送り下さい。
- ④ 今すぐ必要なものは放射線線量計です

【物資の状況】

この間の全国の集中的な物資支援で当面必要なものは充足してきました。全国の会員生協の皆様のご協力により、最も厳しい状況を乗り越えることができました。心より御礼申し上げます。誠に有難うございました。

先週末から物流の状況が一気に好転しています。浜通り医療生協には本日（3月28日）より宅配便（佐川、ヤマト）が届いているとのこと。他の生協も最寄りの集配所または現地まで届くようになっていきます。

ガソリンと軽油は少しずつですが確実に入るルートをそれぞれの生協で確立しています。事業に必要な物資も一気に解決に向かっていきます。郡山医療生協ではこれまで約250人分の3食の食事を物資と組合員からの差し入れでまかなってきましたが、本日より業者から食材が入るようになりました。また、セントラルキッチンの業者も4月4日から営業を再開する予定です。

【福島県4生協の宅配便状況】

生協	3月28日現在の宅配便状況
福島医療	ヤマト運輸 配送センターまで到着を確認
福島中央市民医療	ヤマト運輸で老健まで到着
郡山医療	ヤマト運輸 配配送センターまで到着を確認
浜通り医療	佐川急便、ヤマト運輸で病院まで到着

【新潟物資支援センター】

上記の物流状況をふまえて新潟の物資支援センターは次の通りとします。

- ①新潟物資支援センターは今週末（4月2日）で一旦、支援物資の受入を停止します。
- ②新潟での物資の受け取りは、4月1日（金）までとします。
- ③現在物資支援の準備をされている会員生協の皆さまは、医療福祉生協連にご連絡の

上、準備済みの物資を新潟物資支援センターまでご送付ください。
※ 今後の支援物資は宅配便などのインフラを活用することを基本とします。

【浜通り医療生協に宅配便で飲料水を】

福島県4生協の基幹事業所のライフラインは、浜通り医療生協（小名浜生協病院）の断水を除いて基本的に回復しています。小名浜生協病院では毎日に必要な水（数トン）を給水車と浄水場へ職員が汲みにいき、対応しています。そのため、依然として必要な飲料水はペットボトルなどに頼らざるをえない状況です。この事態が少なからず職員の過度な緊張や疲弊につながっているようです。会員生協の皆様、ぜひ、小名浜生協病院に飲料水をお送り下さい。断水が解決するのは早くても、4月11日とされています。

【4生協が今直ちに欲しいのは放射線線量計】

一定の物資が充足しつつある現状で4生協が一番希望しているのは放射線線量計です。医療福祉生協連としては現在2台を医療生協かながわからお借りしている状況ですが、連合会として活用しています。線量計は現在入手困難となっており、取り引き先からも入手することができませんでした。

会員生協で線量計の予備があるところは是非医療福祉生協連までご一報ください。